

レッツ！トライ！ボランティア！！2025の主な活動

日にち	内容	具体的な活動
6月29日(日)	七夕飾りづくり	講座の参加者に七夕飾りの作り方を教える先生役
8月24日(日)	平和学習	映画鑑賞、茅ヶ崎と戦争についての講話、折り鶴
	防災学習①	防災クイズ、トイレ体験、段ボールベッドづくり
	レクリエーション	夕食づくり(餃子)、花火
	防災学習②	避難所体験(防災用パーテーション、ベッド組立)
8月25日(月)	防災学習③	朝食で防災食を美食
	鶴が台保育園訪問	歌、絵本、リコーダー、手遊び、ジャンケン電車
9月21日(日)	ハピネス茅ヶ崎訪問	ご長寿表彰の手伝い、歌、リコーダー、劇、踊り
10月19日(日)	デフリンピックについて	ジェスチャーゲーム、声を出さないバスケット
11月16日(日)	ものづくり体験	お盆づくり
12月21日(日)	環境問題、SDGs	海洋ゴミ学習カードゲーム、公民館周辺のゴミ拾い

※タウンニュース茅ヶ崎・寒川版 令和7年9月12日号から

公民館でお泊まり体験

小中生のボランティア事業



段ボールベッドの組み立ても体験した＝提供

■茅ヶ崎・寒川版／No.1988 2025年(令和7年) 9月12日(金)号

茅ヶ崎市立香川公民館で8月24日から25日にかけて、地域の子どもたちによる「お泊まり体験」が行われた。

これは小学3年生から中学生までの子どもたちが、福祉や環境、防災、平和、まちづくりなど、自ら選んだテーマについて1年間かけて実際に体験し、学習する同館の主催事業「レッツ！トライ！！ボランティア！！」の一環として行われたもの。

今年9人の「子ども実行委員」が活動しており、うち5人が昨年度から参加しているメンバーという。

今回子どもたちは、平和学習として茅ヶ崎と戦争の関わりについて市民ボランティアから話を聞いたほか、断水でトイレの水が流れない時の対処法や公民館の防災用パーテーション、ベッドを組み立て、実際に一晩過ごし、朝食も防災食を食べる、などの防災学習を行った。段ボールベッドの組み立てでは「2、3人が乗っても壊れなくてすごい」といった感想が聞かれた。また、2日目には近隣の保育園を訪問し、子どもたちと一緒に遊ぶ体験も行った。

松下晃久館長は「子どもたちには3月の公民館まつりで成果を発表してもらっているが、1年間の成長に驚かされている。地域の中で子どもたちを育てる環境づくりに貢献できたら」と話す。

「卒業生」も参加

この事業は2010年度、市民提案の形でスタートし、13年度から現在の名称で行われている。特徴の一つが、サポートする「大人メンバー」に多くの卒業生が参加していること。今年から大人メンバーになった大学生の花井きららさんもそうした1人で「自分

分が子どもの頃、友だちと地域のために活動できることがとても楽しく、またみんなをひっぱってくれるお兄さんお姉さんが憧れだった。今、保育士や小学校教諭を目指していることもあり、子どもたちと一緒に成長していきたい」と話していた。